

順調に作業が滞る中、彼女ができるのはコーヒーをこぼすことくらい。

おひるかな場所



脚本♥益岡礼智

スタッフ

演出♥国久暁

舞台監督♥菅原玄哉 (office-over)

舞台美術♥斎藤大典

音響♥本橋拓 (KIWI SOUND WORKS)

照明♥工藤雅弘 (Fantasista?ish.)

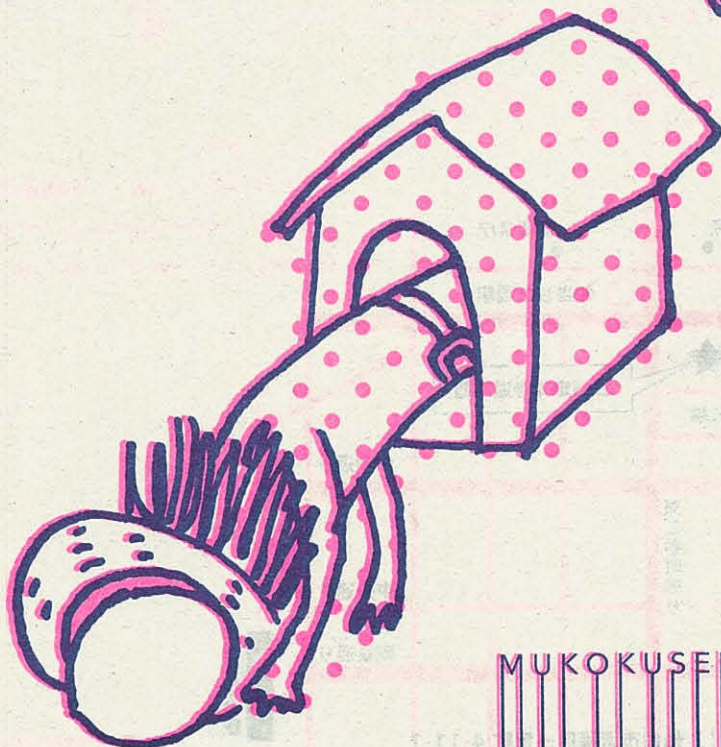
広告美術♥名久井直子

制作♥瀬尾毅彦、まつもとよういち

カンパニーマンバー♥阿部映理子、嶺岸仁美

プロデュース♥森忠治 (トライボッド)

無国籍 #15



出演♥菊田由美

後藤かなえ

斎藤大典

瀧口勇治

公演日♥2011年2月18日(金)〜21日(月)

会場♥三越定禅寺通り館 (141ビル) 6階 エル・パーク仙台スタジオホール



「無国籍」というこの劇団が15歳の誕生日をむかえたと言う。

わたしはこの誕生日を、自分のことのように噛みしめられず、友人の誕生日のようにただ傍観している。節目の年に公演を打たず、翌年になってしまうという間の抜けた誕生日を、ひとごととしてただ晒って見ている。座付き作家と言われることもあるが、稽古はおるか本番もあまり顔を出さないわたしなのだ。無理もない。そんなわたしに、ここで何を書けと？

15歳はゴリラ、チンパンジーで言う人間と人間の30歳くらいだそう。つまり大変だ。

ゴリラでは話が広がらなかった。劇団とは関係ないが友人のタナカの話をする。

タナカは騒々しくて、目標があったりなかったり、真面目だったりバカだったりする。いきあたりばつりのように全国を流れていて、消息を尋ねるたびに「何でそんなところにいるのだ」と思う。普通の人が大事にする何かをオロソカにしているのだ。彼の踏んでいる大地は、何かをオロソカにした人間がたどり着いた、オロソカな場所なのだ。そして全てを大事にできる人間もまたおらず、みな何かを捨てて何かを落としている。わたしの立っている場所もまたオロソカな場所なのである。

いつかまたタナカもわたしも、同じ場所に集うのだ。

15歳の劇団はどこにたどり着き、どこへ向かうのか。とりあえず盛岡は通るらしい。

益岡礼智

2011年7月盛岡公演決定!! 詳細は近日発表。

入場料♥(日時指定・全席自由)

一般前売り 1,500円、当日 2,000円

高校生以下 前売り、当日とも 500円

初日割引&平日マチネ割引

2/18(金)と、2/21(月)の14:00~の回は

一般前売 1,000円、当日 1,500円

チケット発売♥2010年12月20日(月)

取り扱い♥ローソンチケット(Lコード 28616)、

せんだい演劇工房 10-BOX、book cafe 火星の庭

チケット予約♥無国籍 web site "no-plan"

時間♥

18日(金) 19:30~

19日(土) 14:00~、19:30~

20日(日) 14:00~

21日(月) 14:00~、19:30~

開場は開演の30分前



託児サービス(要予約・定員あり)

20日(日)、21日(月) 14:00~の回

申し込み方法:e-mailもしくは電話にて連絡先をお知らせください。

対象年齢:6ヶ月以上。

※しょうがいのあるお子さんについてもご相談ください。

申し込み締め切り日 2011年2月12日(土)

問い合わせ♥

tel.070-5622-4652(劇団携帯)

e-mail mukoku@willcom.com

HP <http://www.h5.dion.ne.jp/~no-plan>



JR仙台駅

会場住所♥〒980-0811 仙台市青葉区一番町 4-11-1

tel:022-268-8300

助成♥財団法人仙台市民文化事業団

主催♥無国籍